

# 肝付町の 教育・文化・スポーツの

# 今

教育長  
コラム  
Vol.20

今回のテーマ

## 駅伝競走

去る1月14日に「第10回肝付町やぶさめ競走駅伝大会」を開催したところ、44チーム（校区対抗・一般の部:26チーム、小学生の部:18チーム）の参加がありました。中でも、内之浦漁業協同組合が受け入れている外国人技能実習生の皆さんが「TEAM昌徳丸」として出場いただいたことは、外国人との共生が求められる現代において感慨深いものでした。

さて、「駅伝競走」に話を戻すと、私が生まれ育った和歌山県でも小中学生の代表が和歌山市内を走る「市町村対抗ジュニア駅伝競走大会」を実施していますが、皆さんもご承知のとおり鹿児島県においては「県下一周市郡対抗駅伝競走大会」や「地区対抗女子駅伝競走大会」のほか、市町村単位でも駅伝競走大会が実施され、また、教育長室から見渡せる町総合運動場に、隣接する高山中学校の生徒のみならず、高山小学校の児童が持久走の練習に訪れる様子を見ると、鹿児島県には「走る文化」が根付いていることを実感する今日このごろです。



第10回肝付町やぶさめ駅伝競走大会の結果は、こちらのQRコードからご確認いただけます。



### <教育長レポート>

鹿児島銀行が実施する事業の一環として、今回、高山小学校が卒業生である武元順彦氏から寄附と寄贈（糸のこ盤3台と一般木材用ノコギリ2本）を受けました。

この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

※武元順彦氏は、現在、鹿児島市内において建築設計事務所（株式会社武元順彦アトリエサンク）を運営されています。

